

喬不壊

PTAだより
久留米高校

第77号
発行 久留米高等学校
編集 父母教師会
企画広報委員会

誠 校
叡 訓
智 実
魄



校長
葉玉大作

PTAの皆様には平素から本校への協力と温かいご支援を賜り、心から感謝いたします。今年4月に6年ぶりに赴任してきて、今回で久留米高校には3度お世話になりましたが、以前と変わらぬ校舎やグラウンドには懐かしさを覚えます。生徒たちはその当時もよく頑張っていました。この間の進学や部活動における実績の伸びは、先生方の指導や生徒の頑張りとともに、保護者の皆様方のご支援の賜だと思えます。特に感じますのは生徒たちの礼儀正しさと、部活動でのきびきびとした集中した練習です。様々な面で僅かな向上が、学校の総力の向上に繋がっているのではないかと思います。この基礎にあるのが本校教育の柱でもある、「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践です。人としての成長の根幹をなすものですので、家庭教育の一環としても是非とも宜しく願います。

また、本校は英語科を持つ

今や世の中は、国際化・グローバル化の時代であります。今の高校生が社会の中核で働く時代は、現在よりも遙かに多くの者が国外での活動を経験し、日本の中にも通信機器の発達によりリアルタイムで海外とのやり取りをする場面が多くなっていると思われまます。まさに、国内外を問わず国際感覚を身につけて、実践的英語力を身につけていなければ働けない時代に突入しています。それを、いつ生徒に意識させるか。それは、CMではありませんが、「今でしょ」ということであります。久留米高校の生徒には、文武両道の精神の中で、これらの力を育成し将来に向けてたくましい人材となるように育てたいと考えます。家庭におけるための学習意識ではなく、もう一歩、先を見据えた学習意識を持たせて頂きたいと思えます。

本校の素晴らしい教育環境や落ち着いた学校文化を最大限に活用して生徒の様々な面の個性や能力を伸ばし進路実現を図り、社会で活躍する人材を輩出することが本校の使命であると考えます。そのためにも、保護者の皆様のご支援とご協力は欠かせないものであります。どうぞご理解を賜りますようお願いいたします。



父母教師会会長
田中憲治

平成25年度、父母教師会長を務めさせていただきました田中憲治です。どうぞよろしくお願いたします。

子供たちが学ぶこの高校三年間は、社会へ羽ばたく前の大切な修養の場であり、大切な恩師との出会い、一生の友を得る大切な時です。この久留米高校において如何に過ごすかは、その後の人生に多大なる影響を与える事に間違いありません。

本校に足を踏むと、まず子供たちの自信に満ちた態度、立ち居振る舞いに感心します。気持ちの良い挨拶、感謝後でも職員室前の机等で熱心に学ぶ姿は、私自身が改めて学ばざるを得ないものがあります。

勉学においても、部活動においても目標に向かって頑張っているときに生きていく喜びを感じ、更なる向上心が芽生えてきます。その時に同じ目標に向かって共に頑張る集団の中に自分がいれば、自分だけでなく集団の質まで高まっています。今この久留米高校は、今まさにこの好循環のなかにある事が感じ取れます。それは、確実に結果を残している進学実績、部活動の活動実績にも表れてきていることとです。この高校生活での頑張りや皆で学校を盛り上げようとする「母校愛」は、確実に子供たちの誇りと自信に

久高体育祭

真克頂

～さらなる高みへ～

2013.6.8

近年まれにみる僅差!!

635
632
636

紅焰舞踏

海閘

猛進

真克頂

実行委員の皆さん

体育祭を終えて

実行委員長 庄山 創

「今までで最高の体育祭だった」とこの言葉を言われた時、本当にうれしかった。実行委員長になると決めた時、正直言って不安がございました。こんな自分がこまごま来たという感じがする。だから全校生徒と先生方には本当に感謝している。ありがとうございました。また、体育祭の結果発表で涙を流すリーダー達を見て、体育祭は素晴らしい心の底から思った。だから来年の体育祭を担う1、2年生にはぜひ今年の体育祭以上のものを作ってほしい。そして一番大事なのは体育祭が終わった今、スローガンのように体育祭で学んだ真克頂でさらなる高みを目指していくことだ。最後に、今年の体育祭の実行委員会をすることができて本当によかった。